

令和2年度独立行政法人国立重度知的障害者
総合施設のぞみの園契約監視委員会審議概要

開催日時及び場所	令和2年6月26日(金) 9:30~11:00 独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 文化センター
出席委員(敬称略)	中村 洋 慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授 和田 義博 公認会計士 田島慎太郎 弁護士 堀口 久 独立行政法人国立重度知的障害者総合施設 のぞみの園監事(非常勤) 佐藤 裕子 独立行政法人国立重度知的障害者総合施設 のぞみの園監事(非常勤)
【審議案件】	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和2年度における契約実績 2. 令和2年度における契約案件の事前点検 3. 令和3年度における契約案件の事前点検 4. 令和元年度調達等合理化計画自己評価について 5. 令和2年度調達等合理化計画(案)について 	

【審議内容】

○ 審議案件1 令和2年度における契約実績(審議案件14件)

質問・意見等	回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・設計業務の予定価格の設定方法はどうなっているか。 ・印刷業務の入札が一者応札となった理由は何か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・予定価格は国土交通省の定めた基準に基づいて算出している。 ・入札の参加を予定していた業者が、手続きの方法を取り違えており、不参加となった。次回は丁寧に対応し参加を促す。

○ 審議案件2 令和2年度における契約案件の事前点検(審議案件4件)

質問・意見等	回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・システム関係における保守契約の入札は一者応札となるケースが多い。保守の契約方法について入札前に検討する必要がある。 ・改修工事において、下請・孫請についてのルールが設けられているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保守契約については、入札前に検討する。 ・建設業法第22条に基づき、施工体系図や台帳を作成し、元請が、下請を管理し中抜け(一括下請負)になっていないか確認する仕組みとなっている。

○ 審議案件 3 令和3年度における契約案件の事前点検（審議案件 8 件）

質問・意見等	回 答
・ 食事提供業務は人材不足と聞いているが、 応札の状況はどうか。	・ 前回の反省点を踏まえ、委託開始時期までの期間などを考慮し公告を行った結果、2社が参加した。

○ 審議案件 4 令和元年度調達等合理化計画自己評価について

質問・意見等	回 答
・ 障害者支援施設等からの調達が減少した理由は何か。	・ 令和元年度においては、研究事業の報告書の印刷がなかったことから減少した。調達できる部門の検討を行っていきたい。

○ 審議案件 5 令和2年度調達等合理化計画（案）について

質問・意見等	回 答
・ 調達に関するガバナンスの徹底については、不祥事の未然防止のためにも研修等の参加も検討してはどうか。	・ 前年度のご意見を踏まえ、令和元年度は、担当者を研修に参加させた。引き続き実施していきたい。